

石狩八幡小学校 「ふるさと教育」×SDGs

総合的な学習の時間「ふるさと探検隊」

石狩小学校 教務 田中 孝治

ふるさと教育

～学校経営方針より～

夢や希望を目指して工夫
し努力する大切さの体得

石狩八幡の特性
を生かした教材

郷土の歴史や文化
(アイヌ・北方領土)

ふるさと教育

夢や志をかなえる力

「かかわる力」「やり抜く力」「見つめる力」

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさも守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナースhipで目標を達成しよう



SDGsとは…

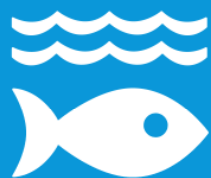
- ①国連で決められた「**持続可能な開発目標**」
- ②**2030**年までに**17**この目標達成を目指す
- ③新学習指導要領にも明記→教科書への記載
「**持続可能な社会の創り手**となることが期待される児童に、生きる力を育むことを目指す」
- ④**身近なところ**にもSDGsとの関わりが見られる

「ふるさと探検隊」

3年「石狩の郷土料理」

郷土の歴史や文化
(アイヌ・北方領土)

14 海の豊かさを
守ろう



15 陸の豊かさも
守ろう



学級園で育てた野菜を使った石狩鍋づくりを
通じて、郷土の豊かさを学ぶ

地元の農家さんや漁協さん
のご協力を得ながら…

「ふるさと探検隊」

石狩八幡の特性を生かした教材

4年 「石狩八幡SDGsマップ作り」

14 海の豊かさを
守ろう



15 陸の豊かさも
守ろう



13 気候変動に
具体的な対策を



校区をSDGsとのつながりを考えながら探検することで
「ふるさと」のよさに気づき、これからの「ふるさと」について考える学習

「ふるさと探検隊」

夢や希望を目指して工夫し努力する
大切さの体得

5年 「石狩湾新港」

LNG発電所



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



13 気候変動に
具体的な対策を



マテック



12 つくる責任
つかう責任



8 働きがいも
経済成長も



東洋水産



2 飢餓を
ゼロに



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



「ふるさと探検隊」

夢や希望を目指して工夫し努力する
大切さの体得

6年 「地域とのつながり」



くるみ保育園



すまいる



希久の園

3 すべての人に
健康と福祉を



11 住み続けられる
まちづくりを



5年 総合的な学習の時間「ふるさと」 年間指導計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
国語	図書館を使いこなそう		みんなが通ごしやすい町へ			新聞を読もう			あなたは どう考える		提案しよう、言葉とわたしたち	
社会		自然条件と人々の暮らし		野菜作りの盛んな地域			日本の工業生産の今と未来			自然と共に生きる		環境を共に守る
算数							平均		単位量当たりの大きさ	帯グラフと円グラフ	変わり方調べ	
理科	植物の発芽や成長			花のつくり	14 海の豊かさを守ろう	花から実へ						
総合的な学習の時間「ふるさと」	オリエンテーション課題づくり① タイピング①	八幡地区の植生 15 陸の豊かさをまもろう	宿泊学習 海浜植物園		井天丸乗船 プログラミング①		課題づくり② 前期のまとめ	石狩湾新港の産業と環境対策 マテック見学 情報モラル	LNG基地見学 タイピング②	東洋水産見学 12 つくえる責任、つかう責任	手話学習 プログラミング② 後期のまとめ	
特別活動												
道徳			すれちがひ	一ふみ十年	宇宙から見たもの	同じでちがう				663に、ありがとう		
家庭						持続可能な暮らしへ						
図工											伝えたい思い	
音楽												
体育												
外国語												

領域	目 標	SDGsの視点
環境	地域の調査や施設見学を通じて、地域が抱える環境の問題や解決に向けた対策を把握し、持続可能な暮らしの在り方について考えさせる。	14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさをまもろう 7. エネルギーをみんなに、そしてクリーンに 12. つくえる責任、つかう責任
福祉	手話を通じて、人と触れ合うことの大切さや様々な人と共に生きていこうとする態度を養う。	3. すべての人に福祉と健康を 9. 産業と技術革新の基盤を作ろう
情報	適切に情報機器を使用して調べたりまとめたりする力や、プログラミングの思考を養うとともに、必要なマナーを身に付けさせる。	9. 産業と技術革新の基盤を作ろう 4. 質の高い雇用を創出する

- ・総合的な学習の時間「ふるさと」と各教科の関連性
- ・小学校から中学校への系統性

令和2年度 総合的な学習の時間「ふるさと探検隊」活動計画

分類	題材	SDGsの視点	関係者
共通	情報教育 プログラミング教育 タイピング 情報モラル 手話教室	3 すべての人に 健康と福祉を 9 産業と技術革新の 基盤を作ろう	さくらインターネット 市役所保健指導部
3年	学年 課題 ・オリエンテーション ・課題づくり（SDGsの視点から） ・まとめ（前期） ・まとめ（後期）		
4年	地域 テーマ「石狩・八幡地区の食」 （環境・地域の伝統と文化） ・川の博物館見学 ・石狩川の食料調べ （野菜・鮭） （食の指導） ・農業体験（植え付け） ・食料栽培（学級園） ・収穫 ・石狩鍋づくり	14 海の豊かさを守ろう 12 つくえる責任、つかう責任 15 陸の豊かさをまもろう	石狩川振興財団 栄養教諭 地元農家 漁協青年部／婦人部
5年	環境 地域 テーマ「石狩・八幡地区の自然環境と産業」 （環境・産業理解・地域の暮らし） ・井天丸乗船 ・海浜植物園 ・海浜植物園 ・石狩・八幡地区の植生 ・石狩湾新港の産業調べ・見学 （東洋水産） （LNG） （マテック） ・宿泊学習	11 持続可能な 都市づくり 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさをまもろう	石狩川振興財団 海辺ファンクラブ 海浜植物保護センター 東洋水産 北ガスLNG基地 マテック 道民の森
6年	福祉 地域 テーマ「石狩・八幡地区の人々の暮らし」 （福祉・健康・地域の人々の暮らし） ・高齢者福祉体験 ・施設見学（りんくる） ・高齢者施設訪問 （すまいる） （希久の園） ・保育園訪問 健康 課題 緊急時の応急処置対応体験学習 ・修学旅行	3 すべての人に 健康と福祉を 11 持続可能な 都市づくり 12 つくえる責任、つかう責任 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさをまもろう	道庁地域福祉課 りんくる すまいる 希久の園 くるみ保育園 石狩消防署員 札幌市施設 白老民族共生象徵空間
中学校	・キャリア教育 ・地域学習 （自然環境・社会環境・共生社会） （手話学習）	3 すべての人に 健康と福祉を 7 エネルギーを みんなに、そして クリーンに 9 産業と技術革新の 基盤を作ろう 11 持続可能な 都市づくり 12 つくえる責任、つかう責任 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさをまもろう	

石狩中学校でのSDGs



SDGsという共通するテーマで学習を積み重ねることで、**小中連携**して系統的に学びを深めていく。

2019年度 ユネスコスクール 総合的な学習の時間 全体計画案 石狩市立石狩中学校

ESD「持続可能な開発のための教育」の推進

私たちとその子孫たちが、この地球で生きていくことを困難にするような問題について考え、立ち向かい、解決するための学び。
(2005年～2014年での実施を国連総会にて決議)
(ESD: Education for Sustainable Development)

6つの概念

- 多様性、相互性、有関係性、公平性、持続性、責任性

ESDで育みたい能力

- 多面的・総合的に考える力
- 批判的に考える力(代替案)
- 未来を予測して計画を立てる力
- コミュニケーションを行う力
- つながりを尊重する態度
- 他者と協力する態度
- 進んで参加する態度

ユネスコスクール4つの基本分野

- 地球規模の問題に対する意識システム
- 人間、民主主義の理解と促進
- 異文化理解
- 環境教育

ユネスコスクールの目標

- 地球規模の問題に対処できるような新しい教育内容や手法の開発・発展をめざす。
- 「持続可能な開発のための教育(ESD)」を推進する。

学校教育目標

「人間として美しいものを美しいと感じることができるような人間を育てるために」

- ◎心身共に健康でよく考える生徒
- ◎互いに認め合い協力し合う生徒
- ◎自ら進んで実行し最後までやり抜く生徒

重点教育目標

「夢や志を抱き、その実現に向けて果敢に挑戦する心豊かな生徒の育成」

石狩中のユネスコスクールとしてめざす生徒像

- ◎「持続可能な社会づくりに関わる課題を見だし、それらを解決するために必要な能力や態度を身に付ける」ことを通じて、持続可能な社会の形成者としてふさわしい資質や価値観を養う。

- 現代的課題を「地球規模」「地域」の両視点からとらえる
- 自己の生き方、あり方により良い社会の構築を関連づけて考える
- 持続可能な社会の構築に向けて自己のできることに加え、社会参加・参画の必要性を理解し、行動に移そうとする

・持続可能な社会とは、循環型社会、低炭素社会、自然共生社会

SDGs「持続可能な開発目標」の推進

持続可能な世界を実現するために、17の目標と169のターゲットから構成された目標。(2015年～2030年の実施を国連総会にて決議)

持続可能な開発目標の推進

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通じて、よりよい課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目標とする。

- 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、探究的な学習のよさを理解するようとする。
- 意欲や学習意欲の中心に他者、他国・他文化や文化の中心に他者、他国・他文化をたどり、意欲的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画する態度を養う。

	「総合的な学習の時間」各学年の内容	全学年共通テーマ「環境」	全学年共通、災害講座・防災訓練、予備講座
	1年テーマ「地域の自然環境と産業」	2年テーマ「循環型社会と省エネ」	3年テーマ「共生社会と防災(避難)」
学習内容	地域学習 「地域の環境問題と保全」 (環境・エネルギー・廃棄物など) 地域学習 「自己理解・適性・職業観へ」	地域学習 「持続可能な地域の課題」 (環境・資源・ゴミ・エネルギーなど) 地域学習 「職業体験・上級学校訪問」	地域学習 「持続可能な地域の構築」 (環境・福祉・活性化・防災など) 地域学習 「共生社会・生き方考える」
ねらい	地域社会の一員として、諸事象を多面的にとらえる力を育む 地域学習を通じて、自己理解を深め、将来を展望する力を育む	地域社会の一員として、課題を見付け解決策を工夫する力を育む 職業体験学習を通じて、自己理解を深め、将来を展望する力を育む	地域社会の一員として、持続可能な地域を構築しようとする力を育む 道徳学習を通じて、将来の道徳設計を行う力を育む
学習活動	オリエンテーション 全50 1. 「石狩海岸の環境学習」 11 ・石狩海岸の海岸植物や環境問題について、3つの実地調査やハマナスの体験を通して学習する。また、環境保全のためのアイデアを提案する。 2. 「校外学習」(石狩新港企業訪問) 12 ・石狩海岸沿いに位置する企業を訪問見学し、環境への取り組み、社会への貢献、省エネ、資源・ゴミ対策などについて学習する。 3. キャリア学習 自己理解・適性・職業観へ・企業訪問(7月) 提案発表・発信(文化祭) 14 全学年共通体験学習「SDGs学習講座」1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、11、12、13、14、15、16、17、18、19、20、21、22、23、24、25、26、27、28、29、30、31、32、33、34、35、36、37、38、39、40、41、42、43、44、45、46、47、48、49、50 まとめ・振り返り 1	オリエンテーション 全70 1. 「循環型社会と省エネ」 5 ・持続可能な社会に向かうための課題について、循環型社会を視点にエネルギーや資源・ゴミについて学習する。札幌市と比較して石狩市の課題を探り、その解決策の提案する。 2. 「宿泊学習」(札幌市) 12 ・札幌市の施設などを訪問見学し、防災、観光、省エネ、環境への取り組みなどについて学習する。札幌市と比較しながら石狩市の課題をまとめる。 3. キャリア学習 職業体験学習(11月)・上級学校訪問(宿泊学習) 提案発表・発信(文化祭) 14 全学年共通体験学習「SDGs学習講座」1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、11、12、13、14、15、16、17、18、19、20、21、22、23、24、25、26、27、28、29、30、31、32、33、34、35、36、37、38、39、40、41、42、43、44、45、46、47、48、49、50 まとめ・振り返り 1	オリエンテーション 全70 1. 「共生社会と防災」 16 ・持続可能な地域の構築のために共生社会と防災を視点に地域・行政と交えて学習する。安心・安全で誰もが住みやすい地域を追究しながらアイデアを提案する。 2. 「修学旅行」(東北地方) 15 ・東北地方の施設などを訪問見学し、防災、観光、省エネ、環境への取り組みなどについて学習する。東北地方と比較しながら石狩市の未来を考える。 3. キャリア学習 共生社会・生き方考える 提案発表・発信(文化祭) 14 全学年共通体験学習「SDGs学習講座」1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、11、12、13、14、15、16、17、18、19、20、21、22、23、24、25、26、27、28、29、30、31、32、33、34、35、36、37、38、39、40、41、42、43、44、45、46、47、48、49、50 まとめ・振り返り 1

学習活動	総合的な学習の時間「評価の観点」	学習活動	総合的な学習の時間「評価の観点」	学習活動	総合的な学習の時間「評価の観点」
地域学習	・地域社会の一員として、諸事象を多面的にとらえる力	地域学習	・地域社会の一員として、課題を見付け解決策を工夫する力	地域学習	・地域社会の一員として、持続可能な地域を構築しようとする力
地域学習	・職業観へ・企業訪問を通じて、自己理解を深め、将来を展望する力	地域学習	・職業体験学習を通じて、自己理解を深め、将来を展望する力	地域学習	・道徳学習を通じて、将来の道徳設計を行う力

◎各活動においては、各教科、道徳、特活、学校行事、地域、NPO各種団体、自治体との関連を図る